

# 小児科学6

各論3

結合織疾患・感染症

# 結合組織病と感染症の原因

- 炎症
  - 生物学的因子: 細菌、ウイルス等
  - 物理的因子: 温熱、電気、放射線
  - 化学的因子: 酸、アルカリ、有毒ガス
- 免疫、アレルギー
  - アレルギー
  - 自己免疫疾患
  - AIDS

# 炎症の5大徴候

- 熱感：熱く感じる
- 発赤：局所の充血
- 腫脹：組織の炎症性浮腫
- 疼痛：滲出液による圧迫、  
発痛物質産生
- 機能障害

# 炎症の原因物質

- 生物学的因子
  - 細菌：MRSA、O-157など
  - スピロヘータ
  - クラミジア
  - ウィルス
  - 真菌など
- 物理的因子：温熱、電気、放射線
- 化学的因子：酸・アルカリ、有毒ガス

# 炎症部位の修復過程

- 第1期：充血、発赤、熱感
- 第2期：腫脹、疼痛
- 第3期：肉芽組織形成、瘢痕

# 自己と非自己

- 生体は, 「自己」は有益であり「非自己」は有害である, とみなしている

有利な防御反応：免疫

不利な反応：アレルギー

# 抗原の種類とその代表例

- 吸入性抗原：ダニ、杉花粉など
- 食事性抗原：牛乳、卵、そばなど
- 接触性抗原：化粧品、漆など
- 薬物抗原：ピリン系製剤、ペニシリン、ホルモン剤など
- 感染性抗原：ウィルス、寄生虫など



# 自己免疫疾患

- 正常：自己トレランス（自分に対して抗体を作らない）
- 自己免疫疾患：自己の成分に対して抗体産生
- 自己免疫疾患の例：膠原病（SLE）、限局性疾患（橋本病）など

# 自己免疫と自己抗体

- SLE: 抗核抗体、抗血小板抗体
- 慢性関節リウマチ: リウマトイド因子
- 橋本病: 抗サイロイド抗体、  
抗ミクロゾーム抗体
- 重症筋無力症: 抗アセチルコリン抗体、
- 自己免疫性溶血性貧血: 抗赤血球抗体
- 原発性胆汁性肝硬変: 抗ミトコンドリア抗体

# 免疫不全(1)

- 先天性免疫不全症候群
- 後天性免疫不全症候群(AIDS)
  - 感染源：血液、精液、膾分泌物
  - 感染：血液、性交涉、  
母子垂直感染

# 免疫不全(2)

- AIDSの症状:リンパ節腫脹、  
発熱、下痢、体重減少
- 日和見感染:カンジダ症、  
カリニ肺炎、  
サイトメガロウィルス感染  
カポジ肉腫、  
トキソプラズマ脳症